

四季の風

すえさわ まさおみ 市政だより

< 平成 17 年第 3 回市議会臨時会 >

8月2日に第3回市議会臨時会が開会され、議長に村上孝義議員(市民クラブ)、副議長に大西健一議員(公明党議員団)を選出しました。監査委員に岡本廣重議員(新政会)、田中隆男議員(平成クラブ)の選任が同意されました。また、議会運営委員、各常任委員の選任等を行い、8月3日に閉会しました。私は、福祉厚生常任委員会から、**総務常任委員会**に移り、**委員長**を務めることになりました。

< 平成 17 年第 4 回市議会定例会 >

9月6日に第4回市議会定例会が開会され、条例案件8件、平成16年度決算案件17件を含む38議案を原案のとおり可決しました。また「住民基本台帳法改正の国への意見書提出を求める」請願を採択し「住民基本台帳法の一部改正を求める意見書」と、「自治体病院の医師確保対策を求める意見書」が可決され、9月28日に閉会しました。



< 総務常任委員会 >

総務常任委員会では、企画部・総務部・税務部・会計室・消防本部・議会事務局・行政委員会(選挙管理委員会、公平委員会、監査事務局)を所管しています。おおよそでいうと、市の施策の企画・立案部門、財務部門、管理・監督部門について取り扱います。昨年度から、委員会が2年制になったため、私以外は昨年と同じ委員の構成となっています。初めての総務常任委員会で委員長という要職は、少々荷が重いのですが、一期目最終年の締めくくりとして、精一杯努めてまいります。

第 13 号 秋の風

発行人

末澤 正臣



< 職員福利厚生事業 >

9月9日の総務常任委員会で「互助会事業の検討結果について」報告がありました。その概要は、

1. 給付事業は会員掛金を、厚生事業は市負担金及び参加者負担金を充て、財源区分の明確化を図る。
2. 財源区分の明確化に伴い、事業の廃止・縮小・新設を行なう。
3. 会員掛金の率を1000分の10から1000分の7に、市負担金の率を1000分の10から1000分の3.5以内に引き下げる。
4. 餞別給付準備積立基金及び記念事業準備積立基金を廃止・清算し、基金積立額の半額については、市に返還する。

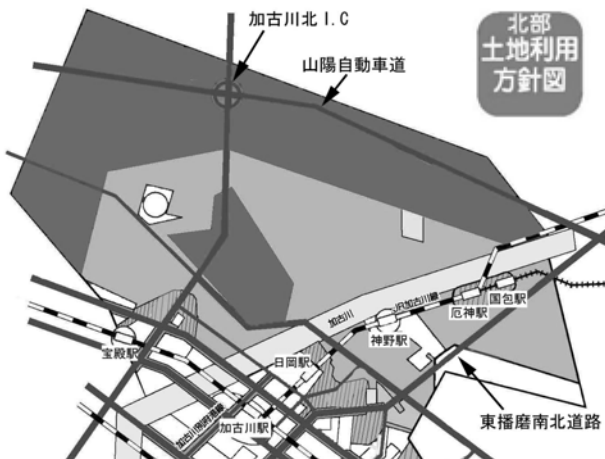
以上を、平成17年10月1日及び、平成18年4月1日から実施するというものです。既に、一部の事業廃止や、平成17年度から会員掛金及び市負担金の率を1000分の12から1000分の10に引き下げており、今回の見直しは更に踏み込んだ内容となっています。先駆けた取り組みであり、その姿勢は高く評価したいと思います。

< 公共工事適正化対策検討委員会 >

8月26日、公共工事適正化対策検討委員会から市長に報告書が提出されました。“100条委員会”の後、「建設工事並びに契約事務の適正な執行を求める決議」を受けて設置されたもので、課題と対応を[組織・職員・業者]の各部門で検討を行い、今後の改善策が示されていました。結びでは、法令順守と共に、改革を積極的に実行できる活発な組織づくりと、職員の養成が挙げられており、それらの実現に鋭意努力を求めた内容でありました。



< 市街化調整区域の開発許可 >



凡 例	
市街化調整区域	加古川
	田園環境保全地区
	開発許容区域
	自然環境保全地区
	既存住宅地区
集落地区計画区域	

平成 16 年 4 月から、一定の条件を満たした市街化調整区域における開発が可能になりました。これからは、地

域住民が話し合い「まちづくり」について“地区計画”案をつくり、市が都市計画決定をすることによって、家屋等の建築が出来るようになったのです。しかし、全く自由に開発行為が出来るわけではなく、周辺と調和した適切な土地利用を担保する為に色々な要件があります。それらを満たした上で、市街化調整区域で農用地域を含まない所については、既存集落型の開発が可能となります。市北部の集落の多くが、この型に該当します。その他、沿道地区型・



開発型・既存住宅地区などの適応区域があり、八幡校区では JR 厄神駅周辺から三木鉄道国包駅周辺が開発型に該当しま

す。何れにしても、地域での相談・立案・合意形成等の作業が不可欠であり、地域の将来像をしっかりと描くことが大切です。

8 月 18 日に行なわれた八幡校区の町内会長会では、「都市計画に関する勉強会」として、制度の概要についての説明会を持ちました。今後、各地区で関心が高まることを期待し、制度の有効な運用を勧めたいと思います。

< アスベスト問題 >

現在、市の関係する公共施設においても、実態調査を行なっているところです。調査分析依頼が検査機関に集中しているため、全体の把握には暫く時間がかかるようです。これまでの分析結果で、日岡山スポーツセンター体育館や勤労会館が使用禁止になるなど、数件の施設で対応策の検討や応急工事が進められています。9 月 9 日の委員会報告では、議場の天井裏部材に使用が判明しましたが、現況が囲い込み状態であるため、使用中止等の措置はとっていません。また、“アスベスト関連疾患への不安”については、希望する方に住民健診の受診機会を利用した検診を 9 月 7 日から平成 18 年 3 月 31 日までの予定で実施しています。

お問い合わせは、加古川総合保健センターまで。

TEL 0794 29 2923

< 加古川河道整備 >







昨年の台風 23 号では、加古川流域でも多くの地域で浸水被害が出ました。その対策として 17 年度から 19 年度にかけて、河道の樹木伐採と掘削工事が行なわれます。区間は河口から 4.0km の古新堰堤付近から 8.4km の水管橋上流付近まで、工事が完了すれば、昨年の洪水時の水量でも計画高水位以下になる見込みです。この工事による掘削残土総量は 406,000 m³に上り、その搬出先としては、東播磨南北道路の上西条工区に 120,000 m³、東神吉水源地に 20,000 m³、野口町の白助池に 2,200 m³、その他、が予定されています。

* 河道掘削残土の搬出先でもある東播磨南北道路の上西条工区では、今年度、埋蔵文化財の調査が行なわれています。*



< 議員日誌 >

- 7月1日 県知事選挙街頭応援 / JR 加古川駅前
- 7月2日 JC 近畿地区会員大会メインフォーラム / 市民会館
- 7月3日 県知事選挙投票日 野村消防団懇談会
- 7月4日 会派定例会 東高3年保護者会
- 7月7日 東高PTA 広報委員会
- 7月8日 14期(ひとよき)会研修会
「せいりょう園」視察 
- 7月13日~15日 会派行政視察
「雨水流出抑制施設設置助成制度」 新瀧市
「創造行政研究所」 上越市
「災害危険度判定調査」 金沢市
- 7月16日 加古川刑務所増設説明会 宗佐町内会
- 7月18日 海洋文化センター ライトアップ記念式典
- 7月19日 東高球技大会 7月20日 議会運営委員会
- 7月21日 常任委員会
- 7月22日 校区同協研修会 / 改善センター
- 7月23日 加古川の教育を考える会 / 加古川プラザホテル
レガッタ練習 / 漕艇センター
- 7月25日 釜谷県議納涼大会 / ヤマトヤシキ屋上
- 7月26日 議案説明会 上西条消防団懇談会
- 7月29日 東播懇話会 / 加古川プラザホテル
体育協会拡大役員会 / 加古川市民会館
- 7月30日 レガッタ練習 / 漕艇センター
- 7月31日 「もりの木ネットワーク」設立記念式典 / 鹿嶋殿
- 8月2日 第3回市議会臨時会 8月3日 総務常任委員長 就任
- 8月4日 東高PTA 広報委員会
- 8月6日 朝起会 / 水足公民館 市民レガッタ / 漕艇センター
山手夏祭り / 山手中学校
- 8月7日 市民レガッタ / 漕艇センター
- 8月8日 委員長会議 会派定例会 8月9日 委員会打合せ
- 8月10日 加古川刑務所増設説明会 宗佐町内会
- 8月11日 加古川刑務所増設説明会 野村町内会
- 8月13日 盆踊り 陵北・中西条・国包
- 8月14日 盆踊り 野村・下村・船町・上西条
- 8月18日 町内会長会 / 改善センター
- 8月19日 常任委員会 会派定例会 
- 8月20日 盆踊り 宗佐・厄神
- 8月21日 関西熱学レガッタ / 漕艇センター
大阪センチュリー交響楽団 / アラバスクホール

- 8月22日 検診 / 加古川総合保健センター
- 8月23日 渡海選挙対策本部 顧問・参与会 / YK ビル
- 8月24日 地域防犯パトロール隊 発隊式 / 市役所前
- 8月27日 渡海選挙対策本部 事務所開き
校区内同級生懇談会 / 自宅
- 8月29日 北播懇話会 / 小野商工会議所
- 8月30日 議案説明会・議会運営委員会・会派代表者会
会派定例会 衆議院選挙告示日 渡海選挙本部 出陣式
- 9月2日 東高PTA 広報委員会 交通対策委員会 / 市民会館
渡海決起大会 / 西条会館・若宮会館
- 9月3日 渡海決起大会 / 北公民館
- 9月4日 自主防災合同訓練 
八幡分団操法大会 / JA 兵庫南低温倉庫前
渡海決起大会 / 改善センター
- 9月5日 渡海決起大会 / 市民会館
- 9月6日 第4回定例会議 委員会打合せ
- 9月7日 一般質問 台風で延期 渡海決起大会 / 別府小学校
- 9月8日 一般質問
- 9月9日 常任委員会 レガッタ練習 / 漕艇センター
- 9月10日 渡海街頭演説 / イトーヨーカ堂別府店横
ひょうご食の研究会 / 兵庫県農業会館
- 9月11日 衆議院選挙投票日
- 9月12日 委員会打合せ 崇敬会総会 / 日岡神社
- 9月13日 常任委員会 決算審査 (福祉厚生・文教経済)
- 9月14日 常任委員会 決算審査 総務 (建設水道)
- 9月15日 東高PTA 広報委員会 レガッタ練習 / 漕艇センター
町内会長会 / 改善センター
- 9月16日 東播懇話会 / 加古川商工会議所 
レガッタ練習 / 漕艇センター
- 9月19日 レガッタ練習 / 漕艇センター
- 9月22日 秋の全国交通安全運動 駅前街頭啓発 / 東加古川駅
レガッタ練習 / 漕艇センター 敬老会 / 市民会館
- 9月24・25日 全国市町村交流レガッタ / 浜松市天竜ポート場

議会議員の部

5位入賞

2分18秒 / 500m



- 9月28日 第4回定例会議 最終日 会派代表者会
議会運営委員会 会派定例 以下次号へ

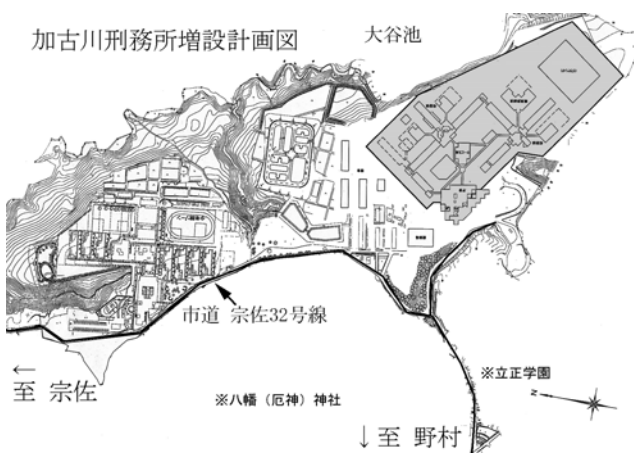
< もりの木ネットワーク >

4月15日、協同組合「もりの木ネットワーク」が設立されました。地域の業者が力を合わせ、日本古来の職人文化を守り伝え、地産地消の促進をとおして循環型社会の形成を目指そうとする組織です。まずは、兵庫県産材の使用促進を軸に、自然素材を活かした住宅づくり、関連商品の使用を推進しようとしています。地域活性化への具体的でユニークな民間の取り組みとして注目しています。関心のある方は、事務局へお問い合わせください。 Tel/Fax 0794-26-3460



< 加古川刑務所増設 >

9月末に建築工事の入札が実施され、まもなく工事開始の予定です。これまでの地元町内会との協議の中で、危険ため池である大谷池、谷池の改修工事を実施して、施設の雨水・排水を大谷池に放流すること。工事車両進入路となる、市道宗佐32号線は可能な限り拡幅すること。後に別途、専用道路新設の可能性などが示されました。この事業については、都市計画部の開発建築指導局が当面の窓口となっているのですが、実際は一般の開発行為と同様に関係部署がそれぞれに対応しています。しかし、現在の状況ではその情報も十分に集約されていないのでは？と感じます。将来の地域のまちづくりに支障が無いよう、総合的に情報管理し、継続して対応する部署を特定して、地元との調整に係わることを市当局に要請しています。



< 寄付行為の禁止 >

公職選挙法により、下記のような寄附行為等が禁止されております。

- 祭りへの寄附や差入れ
- 地域の行事やスポーツ大会への御祝や飲食物の差入れ
- 町内会の集会や旅行などの催し物への寸志や飲食物の差入れ
- 各団体等からの案内(催し物、会合など)に対する寄附行為 ただし、会員(参加者)全員が会費を負担している場合に同額を負担する場合を除く
- 病気見舞い
- お中元やお歳暮
- 年賀状、暑中見舞い等の時候の挨拶状(答礼のための自筆を除く)



など(公職選挙法第199条の2ほか)が、寄附行為等の禁止の対象となっております。法を遵守し政治活動を行う議員の立場をご賢察いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

< 小売店舗が消える >

歩いて買い物に行ける小売店がなくなっています。大型駐車場を備えた量販店が進出し、自動車等の移動手段を持った世代には不自由は無いと思いますが、年配の方にとって日常の買い物ができない状況の地域が増えているのです。地域コミュニティを醸成し、活性化を図るためには、歩いて行ける範囲に生活関連施設が揃っていることは大きな要件であると思います。この問題は非常に深刻です。何らかの対策が早急に必要と考えます。

< 編集後記 >

衆議院の解散総選挙は予想外の事態で、自民党の圧勝となりました。この結果は、国民が真の改革を実現できるかを試していると考えています。この数年で、憲法の問題を含め、日本の将来を見据えて判断しなければならない課題が山積しています。私達自身が、日本人としての考えをしっかりと持ち、賢明な選択をしたいものです。12月議会では、一般質問を予定しています。